



▲定例記者会見で新年度予算や豪雪対策などについて述べる津谷市長

津谷市長の定例記者会見が2月27日、市役所で開かれ、3月定例議会に上程する平成24年度当初予算案の概要などについて説明しました。津谷市長は「来年度は私も任期を締めくくる年度となりますので、市長就任に当たり掲げた、行財政改革の推進と財政の健全化、地域医療と福祉の充実、日常生活の安全安心対策、産業の活性化、人材育成の5つの基本政策を検証しながら、見えてきた課題に取り組むべく、厳しい財政の中にもメリハリをもった予算を組ませていただきました」などと述べながら当初予算案に計上している

平成24年度予算案などを説明

津谷市長定例記者会見

事業を説明しました。

豪雪の状況については、民生委員の協力を得ながら高齢者宅や障害者宅の間口調査、その結果に基づき職員による除雪隊を編成して間口の除雪など、市民の安全・安心を確保するための対応を説明し、人的被害では屋根からの転落や転倒によりけがをされた方が9人、農業施設ではパイプハウスの倒壊が69棟などと現在の被害の状況を報告しました。

東日本大震災被災市町村への職員派遣については「これまでも震災のみならず、豪雨被害に対しても被災地の支援に努めてきましたが、引き続き被災地の一日も早い復興に向け、できる限りの支援をしていきたい」と平成24年度に6月から11月までの6ヶ月間、岩手県山田町へ職員を派遣することを報告しました。

また、記者からの「がれき処理」についての質問には「市の持つている施設の受け入れ能力や放射性物質の安全対策に対する調査を指示している。受け入れの可否は別として可能性について調査。市民に説明が難しいものに対して受け入れることは難しい」などと答えました。

全国に誇れる観光資源

森吉山麓観光振興シンポジウム

森吉山麓観光振興シンポジウムが2月26日、コンベンションホール四季美術館で開かれ、参加した市民約100人が森吉山を中心とした観光振興の可能性を探りました。

シンポジウムは、森吉山通年観光対策協議会の主催で、空洞化が著しい秋田内陸線沿線を中心とする森吉山、奥阿仁、奥森吉フィールドにスポットを当てた山岳観光の再構築と清流・里山・農業観光の可能性を探りながら、実行ある地域振興策を市民目線で検証し提案することを目的に開催されました。



▲8人のパネリストがそれぞれの立場から観光振興策を提言

チャーター協会の宮野貞壽事務局長が各フィールドを紹介しながら「森吉山は全国に誇れる景観。交流人口が増え、現地の物資、消費、宿泊施設の集客がこれから進んでいくことを願っています」などと概要を説明しました。基調講演では、直木賞作家の西木正明さんが「生活文化こそが最大の観光資源」と題し講演。世界各国を旅行した中から参考になればといくつかの例を紹介し「北秋田市、森吉山周辺にもよその方から見たら、『えっ』と思うことが生活文化の中にあるはず」などと話しました。

この後行われたディスカッションでは、津谷市長、長谷部勝北秋田地域振興局長、佐藤廣道秋田内陸縦貫鉄道(株)取締役、村上昌人秋田魁新報社論説副委員長、鹿島純一(株)トラベルマスターズ代表取締役、宮野事務局長、村山友宏シオス(株)編集部編集長、酒井貴史(株)アサツデー・ケイアカウントプランナーの8人のパネリストが、森吉山を中心とした自然を活用し、観光振興をどのようにしていくかそれぞれの立場から提言しました。

沿線は観光資源の宝庫

秋田大学北秋田分校「秋田内陸鉄道振興プロジェクト」

秋田大学北秋田分校の濱田純分校長と秋田大学教育文化学部の篠原秀一教授が3月8日、市役所を訪れ、津谷市長と酒井一郎秋田内陸縦貫鉄道(株)代表取締役社長に、秋田内陸線沿線の第1次調査の報告と提言を行いました。

秋田大学北秋田分校では、北秋田地域の活性化の取り組みの一環として、優れた地域資源や隠れた地域資源の活用を検討するとともに、秋田大学生による野外調査実習の可能性を探るため、大学教員によるチームを編成して秋田内陸縦貫鉄道沿線の第1次調査を実施。その結果、沿線



▲津谷市長と酒井社長(左)に報告する濱田分校長(右から2人目)と篠原教授(右)

には観光資源等になる文化・歴史的資源が豊富にあることが判明し、その概要を提言として市長等に報告したものです。

はじめに濱田分校長が、調査での地域の方々からのアイデアを受け、内陸線・タクシー・送迎バス等を総合した観光巡りダイヤの開発、秋田北鷹高校生徒会とのコラボ、無人駅の活用、内陸線絶景ポイントの紹介などの可能性を提言しました。

続いて篠原教授が「今回は限られた時間の中で見たもの。これを基礎に学生を連れて夏以降に本格的な実地調査をしていきたい」と述べながら、沿線全体や内陸線自体の印象と可能性については「十分に魅力があるのは間違いない。内陸線の魅力は県北と県南を結び、どちらの生活文化も見ることができるとし、歴史的な要素も豊富」などと述べました。報告と提言を受け、津谷市長は「客観的に見ていただくと我々が気がつかないことなどがあり参考にさせていただきます。これからも調査報告をまとめるだけでなく提言をしていただければ心強い」などと今後の調査に期待しました。

市長ダイアリー

◇2月16日～3月15日

- 2月16日(木)▽平成23年度伊勢堂岱遺跡調査検討委員会(中央公民館)▽東北電力株式会社森吉発電所新設工事「竣工式」(四季美術館)▽特別報酬審議会委員委嘱状交付(本庁舎)
- 17日(金)▽北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合協議会(森吉庁舎)▽沢口地区「地域振興」にかかわる研修会(沢口公民館)
- 20日(月)▽北秋田市都市計画審議会(本庁舎)▽七日市自治会会長市長と語る会(七日市公民館)
- 22日(水)▽阿仁分署金誠消防士「消防職員意見発表大会優秀賞」受賞報告(本庁舎)
- 23日(木)▽北秋田市交通安全対策会議(交流センター)
- 24日(金)▽第2回秋田県林業団体統合協議会(秋田市)▽秋田県スポーツ功労賞授賞式(秋田市)
- 26日(日)▽森吉山通年観光対策協議会森吉山麓観光振興シンポジウム(四季美術館) 秋田県農業会議常任会議員会議(秋田市) ム(四季美術館)
- 27日(月)▽定例記者会見(本庁舎)
- 29日(水)▽鷹巣阿仁地域保健医療福祉協議会(ホテル松鶴)
- 3月1日(木)▽秋田北鷹高校第1回卒業証書授与式(同校)
- 2日(金)▽平成24年北秋田市3月定例会本会議(議事堂)
- 3日(土)▽平成23年度北秋田市スポーツ表彰式(文化会館)
- 4日(日)▽大館・北鹿地区自衛隊入隊予定者激励会(大館市)
- 5日(月)▽平成24年北秋田市3月定例会本会議(議事堂)
- 6日(火)▽平成24年北秋田市3月定例会本会議(議事堂)
- 8日(木)▽秋田大学北秋田分校秋田内陸縦貫鉄道沿線第1次調査報告及び提言(本庁舎)▽伊藤敬悦氏秋田県スポーツ受賞報告(本庁舎)
- 9日(金)▽鷹巣絵画クラブ成田知枝氏絵画寄贈(本庁舎)
- 10日(土)▽鷹巣中学校卒業証書授与式(同校)▽伊藤敬悦氏秋田県スポーツ賞(生涯スポーツ賞)受賞祝賀会(耕ホール)
- 11日(日)▽平成23年度自殺予防のちのコンサート(文化会館)
- 15日(木)▽平成24年北秋田市3月定例会本会議(議事堂)